

オリックスグループの 強みと今後の成長戦略

オリックス株式会社

証券コード **8591**

2021年3月17日





会社概要

ORIX Outline

1

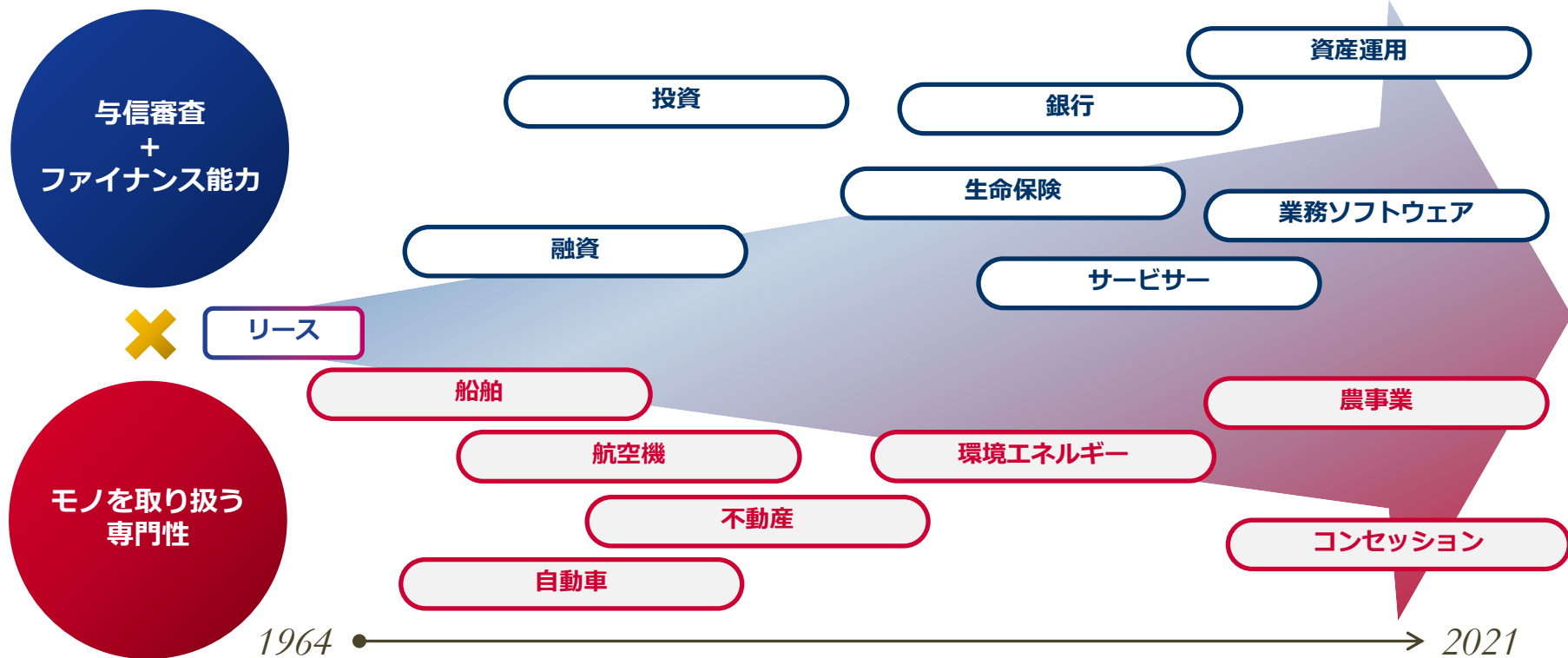


独創性を意味する「ORIGINAL」と、柔軟性や多様性を象徴する「X」の組み合わせ。
無限大の可能性を求めて、新たな領域を開拓し多角化を推進してきた。



**「リース」という
新しい金融手法を
日本に**

「金融」と「モノ」の専門性を高めながら「隣へ、そのまた隣へ」



国内企業において有数の利益規模に成長

当期純利益
3,027億円
 (2020年3月期)

国内企業
 純利益ランキング
17位
 (直近年度)

国内上場企業の純利益ランキング (直近年度・当社作成)

銀行	3	三井住友FG	7,039億円
	7	三菱UFJ FG	5,282億円
	12	みずほFG	4,486億円
	18	ゆうちょ銀行	2,734億円
総合商社	6	三菱商事	5,354億円
	8	伊藤忠商事	5,013億円
	14	三井物産	3,915億円
	34	住友商事	1,714億円

サステナビリティを経営の中に取り込んでいる





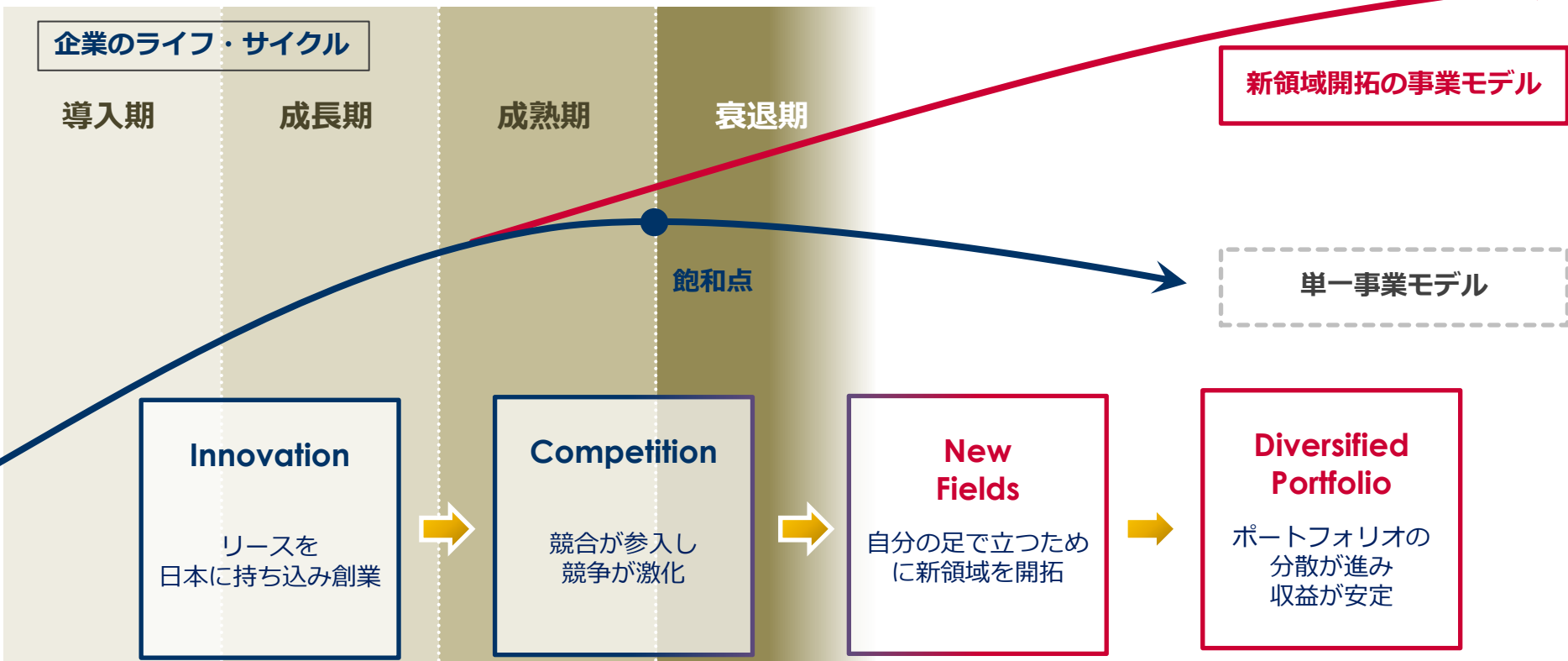
強みと特長

THIS IS ORIX

2

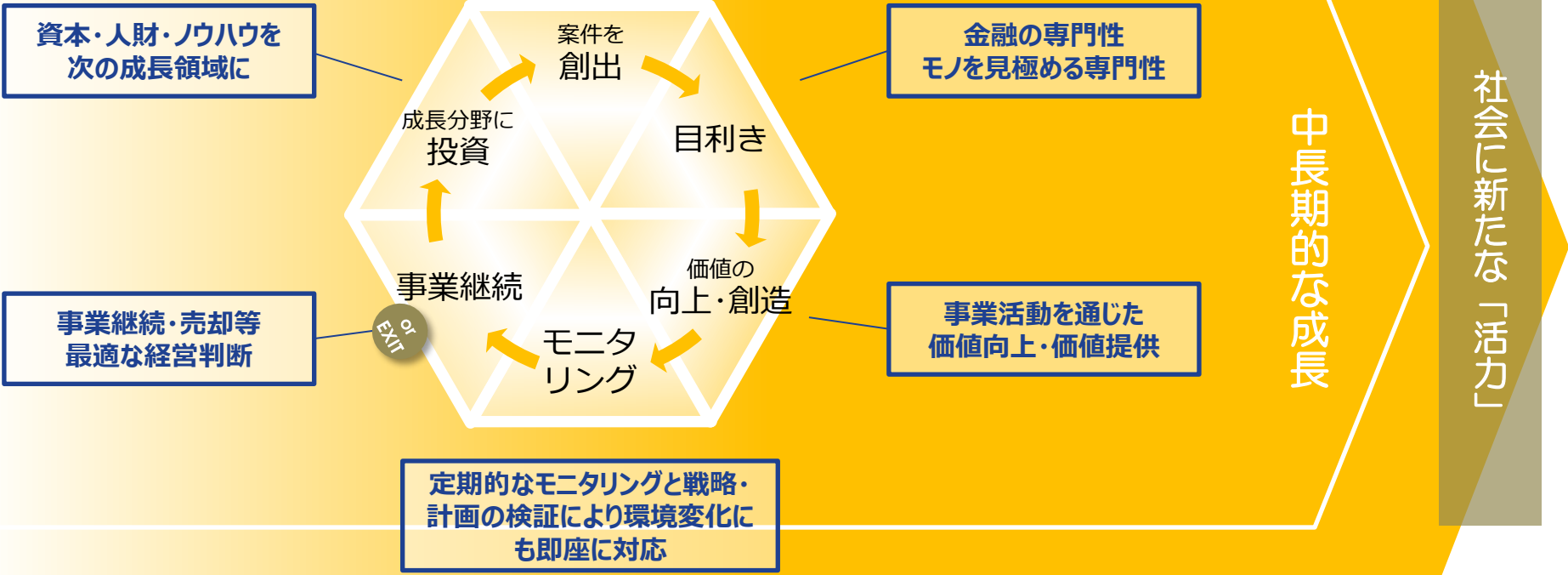
なぜ変化し続けるのか

常に新領域を開拓し、持続的成長を実現



リスクを見極め価値向上を図るバリューアップモデルが根幹

ORIX MODEL





取締役 兼 代表執行役社長・グループCEO

井上 亮

失敗を恐れず、現場を起点に
新領域に踏み出す勇気を支える。

王道を歩いてはダメ。
新規ビジネスというのは現場の隣にある。

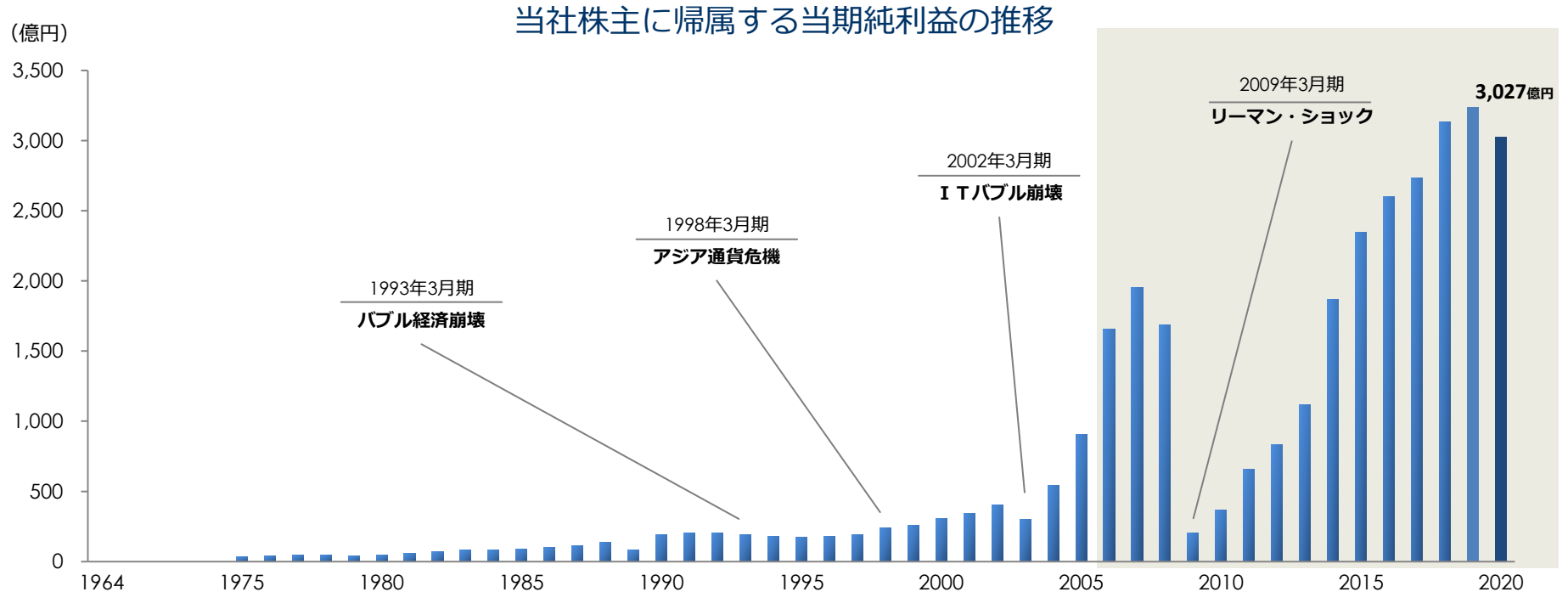
オリックスでは減点評価は行わず、加点評価。
チャレンジした結果、たとえ失敗しても、
失敗を通してノウハウが残る。



ポートフォリオ マネジメント 複数の足

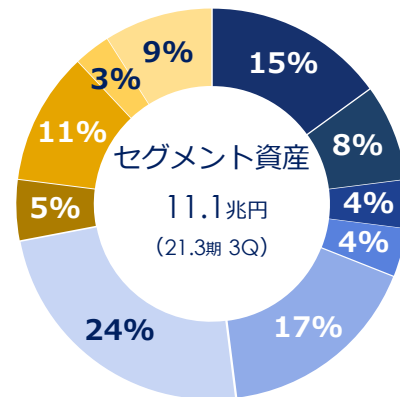
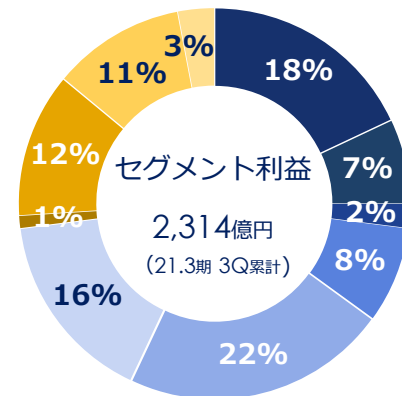
3

収益の多様化が奏功し、リーマン・ショックも黒字で乗り切った



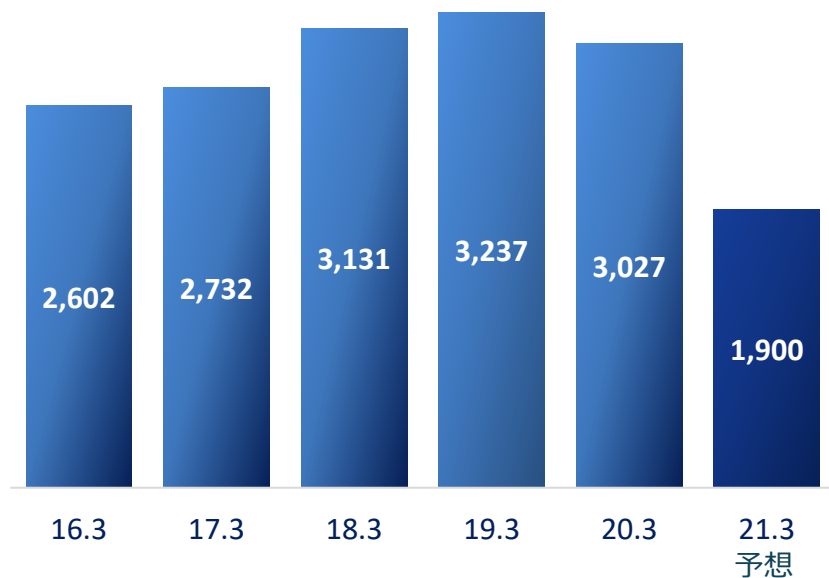
それぞれの事業が独自の強みを最大限に発揮し、相乗効果を生み出している

法人営業・メンテナンスリース	金融、各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・IT関連機器などのリースおよびレンタル、弥生
不動産	不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント
事業投資・コンセッション	企業投資、コンセッション
環境エネルギー	国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理
保険	生命保険
銀行・クレジット	銀行、カードローン
輸送機器	航空機のリース・管理、船舶関連投資
ORIX USA	米州における金融、投資、アセットマネジメント
ORIX Europe	株式・債券のアセットマネジメント
アジア・豪州	アジア・豪州における金融、投資

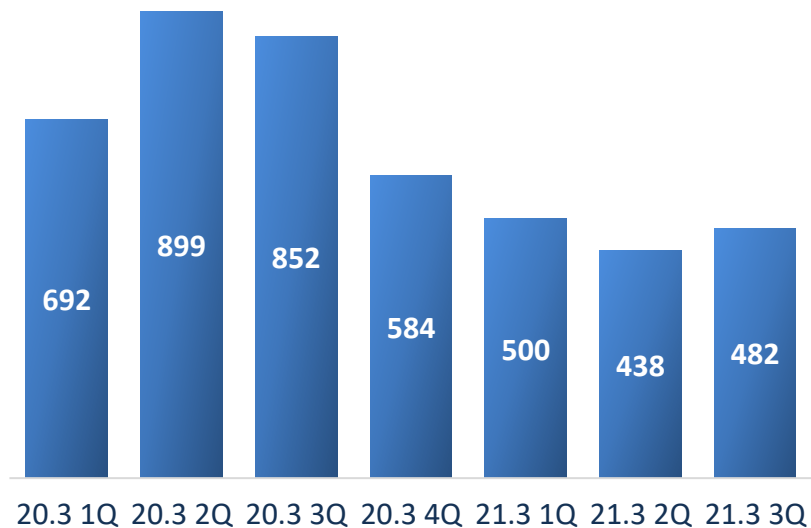


分散されたポートフォリオにより、コロナ禍でも利益を確保

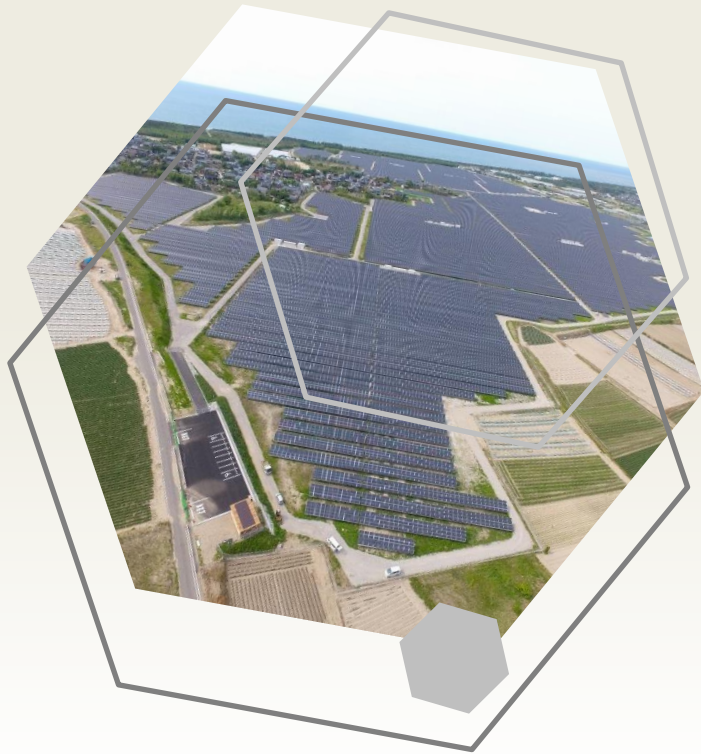
当期純利益*推移 (億円)



四半期の当期純利益推移 (億円)



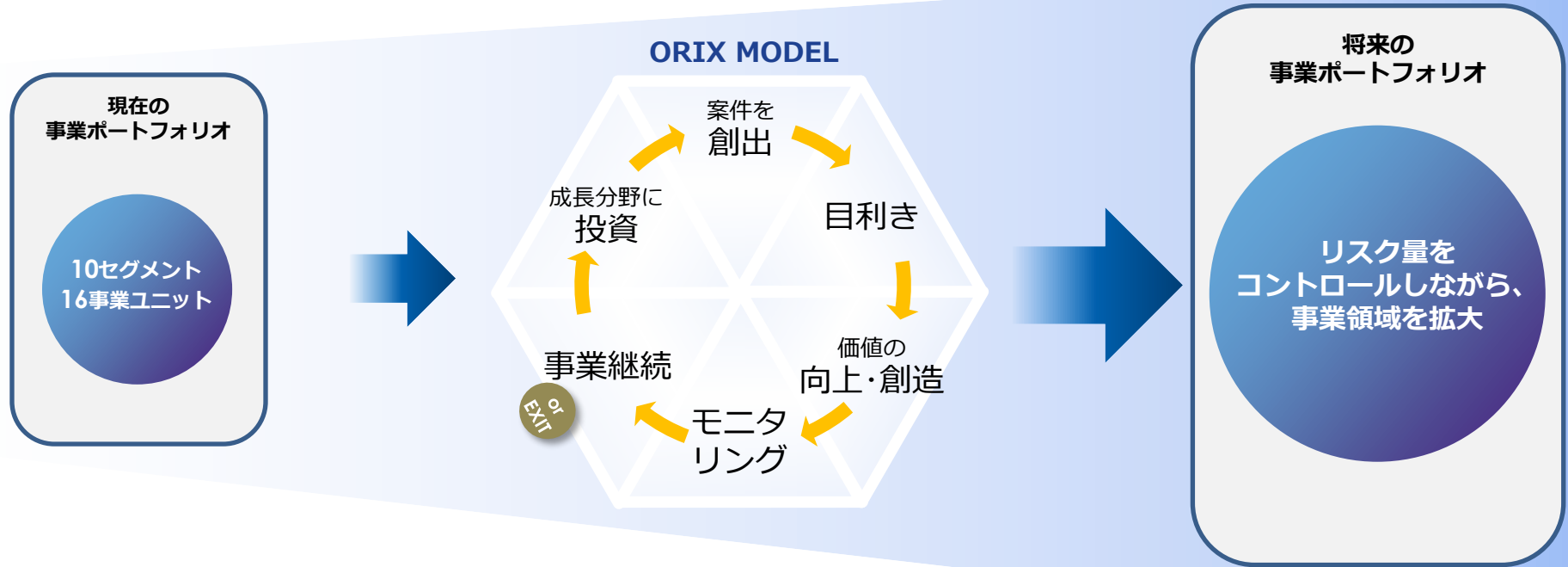
*「当期純利益」は「当社株主に帰属する当期純利益」を指します



成長戦略 目指す姿

4

バリューアップモデルをくり返ししながら、事業領域をさらに拡大していく



注力分野である環境エネルギー、アセットマネジメントを中心に投資を実行

2021年3月期 主な投資案件（2021年2月8日 発表時点）

分野	社名	概要
①環境エネルギー事業	Elawan Energy	スペイン拠点のグローバル再生可能エネルギー事業者
	Greenko Energy	インドの大手再生可能エネルギー事業者
②アセットマネジメント事業	Gravis Capital Management	英国の資産運用会社（ESG関連のファンド運用に注力）
	Boston Capital	米国の不動産関連の資産運用会社
③プライベートエクイティ投資	杉孝	日本の足場・仮設機材レンタル大手
	APRESIA Systems	日本のネットワーク機器メーカー

総出力規模1,000MW（1GW）を誇る、国内最大規模の太陽光発電事業者

法人営業ネットワークを駆使し、
“案件を創出”
不動産開発の“目利き”力を活用

案件を創出

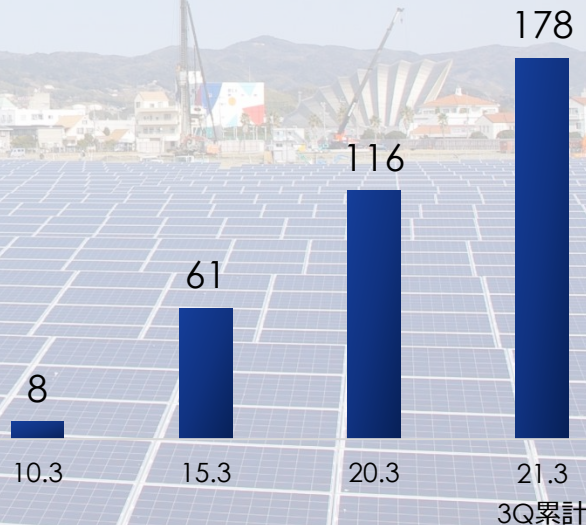


目利き



環境エネルギーセグメント
利益推移

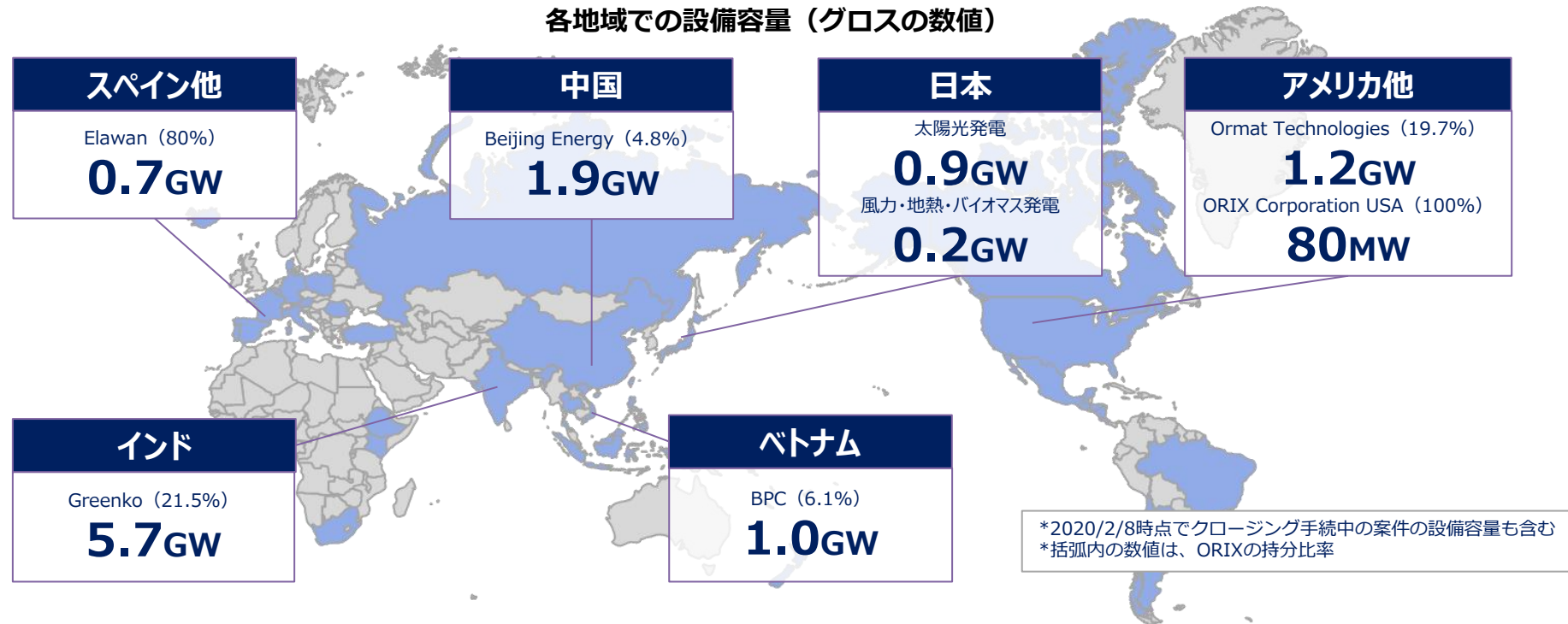
(億円)



稼働済の設備容量は全世界で**3GW**（ネットの数値。持分比率および個別プロジェクトがJVの場合はその出資比率も考慮）

日本の上場企業における再生可能エネルギーのトッププレイヤー

各地域での設備容量（グロスの数値）

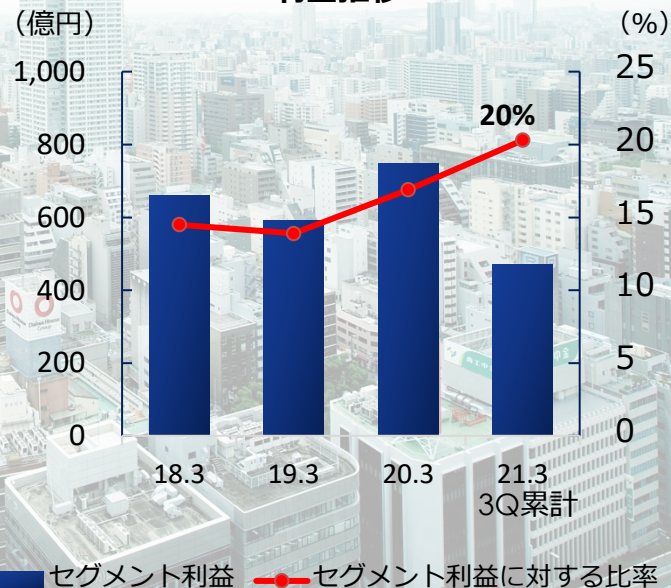


さまざまな資産の管理・運用を代行することで、安定的な手数料収入を獲得

金融資産や不動産など、さまざまな運用
資産に対する“目利き”を發揮
高い管理能力により“価値を向上”

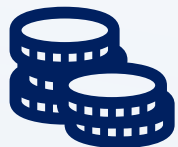


アセットマネジメント事業 利益推移



様々なタイプの資産を運用・管理、グローバルでのビジネス拡大を目指す

運用資産残高 合計



約 **45** 兆円

(2021年12月末時点)

(内訳)

ORIX Europe **36** 兆円

ORIX USA **8** 兆円

日本 (不動産) **1.3** 兆円

参考：その他の管理資産



自動車 管理台数

143.9 万台



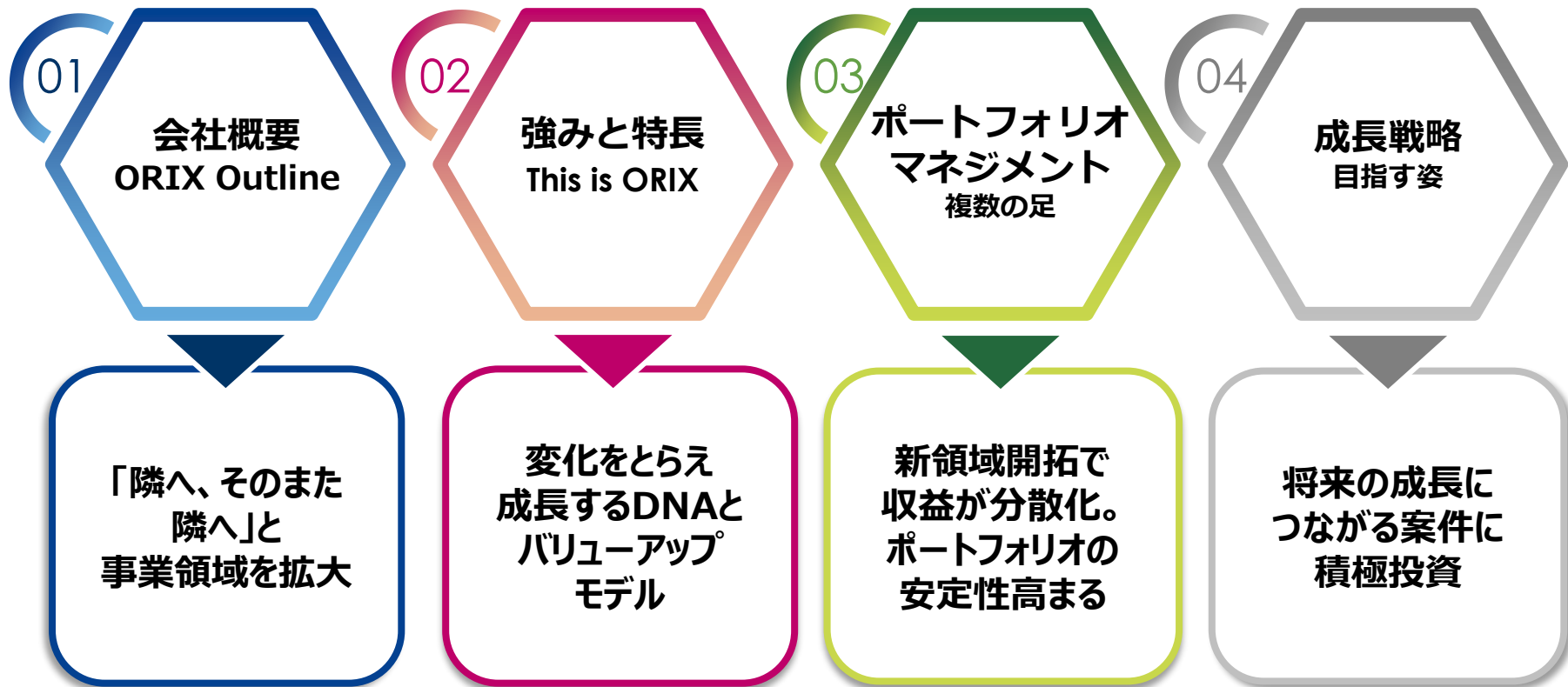
航空機 管理機数


134 機



マンション管理戸数

53.8 万戸





リスクや事業性を正しく評価し
新領域を開拓していく
バリューアップモデル。

変化のスピードが加速する今の時代にこそ
その真価がより一層発揮される。

オリックスの眼前には
無限の成長可能性が広がる。

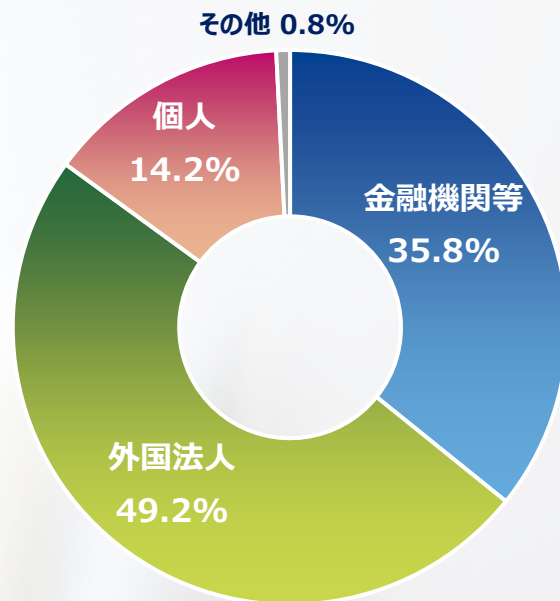
● 概要

設立	1964年4月17日
証券コード	東京証券取引所 8591 ニューヨーク証券取引所 (IX)
グローバル ネットワーク (2020年3月末)	国内 1,429拠点 海外 739拠点 -世界37カ国・地域に展開-

● 主要指標 (2020年3月期)

営業収益	2兆2,803億円
当期純利益	3,027億円
総資産	13兆675億円
ROE	10.3%
従業員数	31,233人

● 株主構成 (2020年3月末)



※自己株式を控除して計算しています。

● 株価

1,801.5円
(2021年2月末時点)

株主優待も導入しています



● 参考データ

時価総額	2.4兆円	PER (予想)	11.6倍
最低購入金額	180,150円	PBR (実績)	0.7倍
単元株数	100株	配当利回り (予想)	4.2%

ウェブサイトのご案内

オリックスグループをより分かりやすく知っていただくため、最新の決算情報をはじめ、様々な情報を掲載しております。

🔍 オリックス 投資家情報

<https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/index.html>



ORIX 投資家情報

企業情報 | 個人のお客さま | 法人のお客さま | MOVE ON!

投資家情報

株価情報
東証: 8591 前日比: +0.17%
¥1,802.0
NYSE: IX 前日比: +3.64%
\$87.94

最新決算資料

IRカレンダー

統合報告書

IRニュース

2021年02月15日 米国SEC提出書類 Form 6-K (Quarterly Financial Report 2020/12) を掲載いたしました

2021年02月12日 四半期報告書 (第56期第3四半期) を掲載いたしました

最新の決算情報を掲載

2020年3月期第2四半期連結決算 (2019年4月～2019年9月) について

- 決算資料
- 決算報告書 (125KB)
- 決算ハイライト (110KB)
- 決算報告資料 (101KB)
- 決算報告資料 (220KB)
- 決算説明会
- プレゼンテーション資料 (2.2MB)
- 業績説明会録 (2019年10月10日)

個人投資家様向けのコンテンツも充実

個人投資家の皆さまへ

MOVE ON!

株主優待

個人投資家向け説明資料

セグメント情報

株主優待について

IRメール配信登録はこちらから
<https://rims.tr.mufg.jp/?sn=8591>



本資料に関する注意事項

本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。

従いまして、これらの見通しのみ全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境および内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることを、ご承知おきください。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社がアメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出しておりますForm20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」、関東財務局長に提出しております有価証券報告書および東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。